

三井物産が推進する刑事施設民間委託事業

三井物産株式会社

三井物産では「法人のノンコア分野のアウトソーシングサービス事業」を重要領域と位置付けている。中でも、官民連携の加速によって10兆円以上の市場規模が見込まれる「パブリックビジネス」を今後の日本における成長市場ととらえ、中核関係会社群を

機軸に積極的な案件形成を推進する方針である。既に当社は受刑者の再犯防止・社会復帰に向けた社会性の高い事業として、刑事施設民間委託事業に参画しているが、かような新しい案件に参画することによりパブリックビジネスのノウハウ習得や同分野における主体的事業者としての立ち位置の確立を図っている。

刑事施設民間委託導入の社会背景

日本の刑事施設は2010年4月時点で刑務所・拘留所合計188カ所。犯罪情勢の悪化等に伴い、1993年度に4万人台であった被収容者数が2009年末では7万5,000人規模まで増加。かような被収容者数の急増を受け、ほとんどの施設の収容人員が定員を上回る過剰収容状態となり、適正な刑の執行と改善更生のための処遇が極めて困難な状態となっていた。

このような環境悪化を受け、適正な収容状態の確保が国および法務省としての喫緊の課題となり、同省はPFI手法による刑務所の整備・運営事業を2007年より実施、既存の刑務所等においても2009



喜連川社会復帰促進センター

	喜連川社会復帰促進センター (PFI方式)	既存3刑事施設の民間委託 (市場化テスト)
事業内容	「喜連川社会復帰促進センター等運営事業」の維持管理および運営事業	静岡刑務所、笠松刑務所ならびに黒羽刑務所における作業業務、職業訓練業務、教育業務および分類業務にかかる業務委託
事業期間	2007年10月～2022年3月末 (14.5年間)	2010年4月1日～2017年3月31日 (7年間)
契約金額	368.5億円 (税抜、14.5年間総額)	70.7億円 (税抜、7年間総額)
業務概要	・三井物産の担当業務は作業・医療業務 (物産ファシリティサービスに再委託) ・エムサービスが給食・洗濯業務を担当	作業・職業訓練業務 (担当企業/物産ファシリティサービス、エムサービス) 教育・分類業務 (担当企業/小学館集英社プロダクション)
備考	収容定員2,000名、男子初入所受刑者	黒羽刑務所 収容定員1,820名、男子初入所受刑者 静岡刑務所 収容定員1,125名、男子初入所受刑者 笠松刑務所 収容定員532名、女子受刑者

年の公共サービス改革法の一部改正により民間委託を2010年5月より開始した。

ちなみに、当社の重要パートナーの1社である米国最大のサービス事業会社アラマーク社は全米550カ所の刑事施設の運営を担っており、日本もようやくかかる公共施設の運営の民間委託が本格的に開始したといえる。

喜連川社会復帰促進センター (PFI 案件)

詳細については、表をご参照。

既存刑事施設 (市場化テスト案件)

詳細については、表をご参照。

今後の展開

これまで民間委託されている7刑事施設中4施設(喜連川PFI、既存3施設市場化テスト)での運営経験と実績をてこに、今後他の刑事施設の民間委託案件への展開を図っていく。また、さらなる官民連携の加速を念頭に、地域経済との協力の下、当社グループ企業(エムサービス(株)、物産ファシリティサービス(株)、アーバンプラス(株)、等)の総合力を生かして各種施設(スポーツ施設、教育・文化施設など)の案件も逐次推進していく。

